



## 平成25年度 武陽会 総会 次第

日時: 平成25年6月2日(日)  
午後4時00分 ~  
場所: レストラン 紫陽花  
進行: 副理事長 高木正皓(53)

- I. 開会
- 1 武陽会 理事長挨拶 ..... 理事長 和田憲昌(44)
  - 2 学校長挨拶 ..... 学校長 石井 稔(60)
  - 3 議長指名
  - 4 議事録作成人指名・議事録署名人指名
- II. 審議事項
- 第1号議案 武陽会 平成24年度 事業報告
- ・設備支援委員会 ..... 担当委員長 柳川瀬伸二(62)  
トレーニング機器修繕計画
  - ・財産保全委員会 ..... 副理事長 小林正美(64)  
絵画作品寄託、「記念室」展示変更、複製画作成について
  - ・武陽通信編集委員会 ..... 副理事長 小林正美(64)  
武陽通信(89号)の発刊について
  - ・広報・組織活性化委員会 ..... 副理事長 長田圭市(66)  
武陽会ホームページの活用、facebookの活用  
総合クラブ武陽会、「沖縄の島守を憶う夕べ」の開催、島田叡先輩遺骨搜索  
城岳同窓会、武陽サポーター
  - ・財政改善委員会 ..... 副理事長 長田圭市(66)  
会費納入者の減少、平成24年度会費納入状況 ..... 副理事長 長田圭市(66)  
「武陽会事業活動準備金」創設
  - ・名簿管理委員会 ..... 副理事長 榎本浩二(62)  
「平成25年武陽会名簿」の発刊
- 第2号議案 武陽会 平成24年度 会計収支報告 ..... 会計理事 塩飽直子(71)
- 第3号議案 監査報告 ..... 監事 村田賢泰(68)
- 第4号議案 武陽会 平成25年度 事業計画(案)
- ・設備支援委員会 ..... 担当委員長 柳川瀬伸二(62)  
トレーニング機器修繕計画、学校設備支援会計
  - ・広報・組織活性化委員会 ..... 副理事長 長田圭市(66)  
武陽会ホームページの活用、facebookの活用、総合クラブ武陽
  - ・「武陽人100年の集い」事業計画(案) ..... 企画委員長 今井方丈(60)
  - ・城岳同窓会・武陽会友好提携の件 ..... 副理事長 小林正美(64)
  - ・財政改善委員会 ..... 副理事長 長田圭市(66)  
武陽会費納入者数の引き上げ
- 第5号議案 武陽会 平成25年度 会計収支予算(案) ..... 会計理事 塩飽直子(71)
- III. 報告事項
- 1 武陽会事務局組織 ..... 副理事長 榎本浩二(62)
  - 2 平成25年度 校内武陽会 担当一覧表 ..... 校内武陽会局長 樋口潤(63)
- IV. 要望依頼事項
- V. 閉会
- 以上

□ トレーニング機器修繕計画

トレーニング室は常時開放されており、運動部の生徒だけではなく、部活を引退した生徒や一般の生徒も筋肉トレーニングをするために利用しており有効に活用されています。

学校側にトレーニング室の専任教諭をつけていただき、定期的に機器のチェックを行い、不具合を発見した時点で点検を依頼して補修を行なうか、使用停止にするかの判断をメーカーに仰ぐことにしております。

平成 25 年 3 月 5 日に機器納入業者であり、100 周年時の修繕をしていただいた「ナガタ運動用品店」(田中境一・74陽会)を通じて専門業者である「株式会社 小川長春館」により機器の保守点検を行ないました。

保守点検費用は 1 年間で 12 万 6 千円(税込み)となっています。

修繕及び部品交換については別途費用が必要です。(修繕予定平成 25 年 6 月)

以上

1) 絵画作品寄託

武陽会所蔵の一部絵画作品(8点)を、平成24年6月12日兵庫県立美術館に寄託完了いたしました。また、寄託に伴う美術館搬入に際し、事前に各作品に対して燻蒸処置を施しました。

(寄託作品)

- 小磯良平／「踊り子」・「室内(書齋にて)」
- 東山魁夷／「焼嶽初冬」・「山国の秋」・「夏日」
- 田中忠雄／「パンを切る老人」・「ホルンを吹く人」
- 古家 新／「早春の丘」

以上8点

2) 「記念室」展示変更

寄託作品を収蔵展示しておりました学校内の「記念室」の展示変更を行いました。東山魁夷先輩の人気の高い画風で知られる大型のリトグラフを中心に新たな作家の寄贈作品(※)等を含めた新たな作品を適正な展示点数で配置することにより、鑑賞しやすくなっています。

※西田真人氏(日本画家・日展会員/58陽会)より「輝く街」(ジクレー版画)を寄贈いただきました。

3) 複製画作成について

搬出された寄託作品(8点)のオリジナルとは別に従来のように、「記念室」での鑑賞を可能にすると同時に作品の維持・保存を目的とした複製画(デジタル・リトグラフ/ジクレー等による)の作成や将来的にはデジタル・アーカイブ化(電子的保存)も検討しており、画家・美術館・印刷技術部門関係を通じて情報を集めています。

---

武陽通信(89号)の発刊について

- 発行部数/23000部
- 発行/平成24年11月

新しい編集と制作体制(入・出稿、校正管理)の変更で、以前より発刊スケジュールの短期化が図られ、制作コストの軽減化も可能になりました。

## 平成 24 年事業報告

### □広報委員会

#### ●武陽会ホームページの活用

以前よりリアルタイムに更新できる体制を整え、更新回数もアップしています。ページの閲覧数も徐々に増えています。

#### ●facebook の活用

武陽会の公式 facebook ページ (広報掲示板のようなもの) を立ちあげ、5 月 15 日現在、261 名の方に情報発信できるようになっています。(日々、徐々に増加しています)

また、これとは別に、武陽会のグループ (井戸端会議上のようなもの) も立ち上がっており、こちらも 478 名が登録されています。

主に 60 陽会代～80 陽会代への広報ツールとしては、一定の効果があると思われます。

### □組織活性化委員会

#### ●総合クラブ武陽会

武陽会より委託した「部活動後援会費」の運営について、先生方のご意見も頂きながら支援の方法を提案し、公正に分配することで、より有意義に使っていただいています。

#### ●「沖縄の島守の憶う夕べ」の開催

勝順一実行委員長の元、平成 24 年 7 月 8 日神戸朝日ホールにて、500 名を超える満員の来場者の中、成功裏に行われました。みなさまのご協力の賜物と感謝しております。

この際、嘉数元沖縄副知事を始め沖縄から来場されたみなさまとの交流があり、後述の「島田叡先輩遺骨捜索」「城岳同窓会との交流」へ繋がりました。

●島田叡先輩 遺骨搜索

「沖縄の島守を憶う夕べ」へ来場された、沖縄のみなさんとの交流がきっかけで、「島守の会」が中心となり、島田叡元沖縄県知事の遺骨搜索が行われることになりました。武陽会へも搜索隊への参加の強い要請があり、平成25年3月21日から23日にかけて、和田理事長はじめ6名が参加しました。

沖縄でも注目されており、テレビ局、新聞社の同行取材もありました。

●城岳同窓会との交流

沖縄訪問の際、沖縄二中、及び那覇高校の同窓会組織である「城岳同窓会」との交流があり、和田理事長と城岳同窓会源河会長との間で、同窓会同志の交流を続けることが話し合われました。

●その他、各種武陽会については、「武陽人100年の集い」への取り組みを通じて、兵庫県庁武陽会、神戸市役所武陽会との連携が強まっています。

## 事業活動報告

### 武陽サポーター

武陽会は、母校、兵庫高校の生徒の皆さんへの支援、同級生の親睦は言うまでもなく、世代を超えた同窓の絆を深めることを目的として活動をしています。母校の施設、設備充実に向けての支援、土曜自習教室などを通しての学習支援、部活動へ備品や遠征費の補助などの母校生徒の皆さんに対する支援活動、そして、武陽通信の発刊をはじめとする同窓の絆を深める活動等を、積極的に推し進めています。

この趣旨のもと、武陽会会員の繋がりをよりふかくし、会費等納入の声かけと、活動の情報共有の為に、「武陽サポーター」活動を始めました。平成 25 年 1 月より今日までの間に「112 人」の登録を頂きました。おもに「電子メール」にて兵庫高校現役生の活動情報や武陽会活動の現状の御案内等を「武陽サポーター メール」として発信してまいりました。経費を掛けずより多くの方に「武陽会活動」をお知らせすることを通して、より多くの方々の御支援御協力を頂ける事と思っております。

このボランティア制度の活用と発展のために、多くの同窓皆様の武陽サポーターへの御登録をお願いいたします。

#### 武陽サポーター 陽会別登録者数一覧

陽会	人数	陽会	人数	陽会	人数
35	4	61	1	78	1
37	1	62	4	81	1
44	1	63	5	83	2
47	2	64	5	89	2
49	2	65	1	90	3
51	1	66	10		
52	1	67	1		
54	26	69	1		
55	7	70	1		
56	1	72	2		
59	2	75	11		
60	12	77	1	合計	112 名

## 平成24年度事業報告

### 財政改善委員会

#### 会費納入者数の減少。

昨年に比べ会費納入者数が減少した。(347名 会費納入状況及び納入者推移表参照)特に30陽会、40陽会代の先輩方の減少が著しく見えるのは、30～40陽会代の先輩方に大きく依存した財務体質の現れであり、より一層、若手陽会を中心に会費納入推進活動を行う必要がある。一方、コンビニ納入の金額増加等で一人当たりの納入金額(財政支援寄付金)が増えたことにより納入金額の合計で216,000円の減少にとどまったが、目標額を達成することができなかった。

なお、50陽会代以降で比較的納入者数の多い陽会は、常日頃より武陽会活動のお手伝いをしてきている陽会です。

## 「武陽会事業活動準備金」創設

### 1. 創設趣旨：

「武陽会会則 第1章 総則 第2条 本会会員は、相互の親睦と向上を図りつつ母校を支援することを目的とする。」に基づき、この会則実現のため、本会計の収入不足が生じた場合に備え、武陽会事業活動準備金（以下、準備金という）を創設する。

### 2. 準備金の収入原資：

武陽人とそのゆかりの方々からの「特別寄付等」を以て準備金の原資とする。本会計の会費等の収入から得られる剰余金取り崩しによる繰入は行わない。

### 3. 準備金の拠出責任者並びに管理責任者：

武陽会本会計は、予算管理会計のもと理事会並びに総会の承認を以て運営されているが、この準備金は緊急性と柔軟性を維持するため、準備金拠出（取り崩し）についての判断は、理事長の承認・決済をもって理事長自らが実行出来るものとする。

但し、この準備金の管理責任者は武陽会・会計理事とし、その運用結果報告は定例の理事会と総会において報告することとする。

平成 25 年 3 月 16 日

武陽会理事長	和田憲昌
副理事長	小林貞五
副理事長	高木正皓
副理事長	勝 順一
副理事長	榎本浩二
副理事長	小林正美
副理事長	長田圭市



## 「平成25年武陽会名簿」の発刊

皆様の御協力により平成25年3月に発刊する事ができました。

会員数 約33600人（99陽会まで）

住所判明者 約23000人

### 平成25年武陽会名簿に対するお問い合わせについて

発刊以来、各陽会の総人数が以前の名簿と比較し減少しているのはなぜかというお問い合わせを数件いただいています。

今回より、名前を含めて名簿掲載を希望しないという方に対応する方針に切り替えました。各陽会の総人数は名簿掲載者を示しているため実際の卒業者数と異なる人数となってしまうました。

尚、平成30年武陽会名簿からは各陽会の総人数を掲載させていただきます。

平成24年度  
監査報告書

武陽会会則第13条の規定に基づき、平成24年度の事業報告書、収支計算書及び財務諸表について監査を行った結果を次の通り報告します。

1. 事業監査報告

事業について委員会報告書を精査しました。

内容については、各委員会活動は活発に行われ、それぞれ目標を達成したことを確認しました。

2. 会計監査報告

- ① 監査を行った諸帳簿類 …… 金銭出納簿、預金通帳、収支証票、残高証明。
- ② 収支決算の確認 …………… 相違ないことを確認しました。
- ③ 監査結果 …………… 正確適正であることを確認しました。

平成25年5月23日

監事 吉田 謙治



監事 村田 賢泰 (68)



□トレーニング機器修繕計画

保守点検費用は1年間で126,000円(消費税込み)となっておりますが、修繕や部品交換については別途費用が必要ですので、その費用についても予算として計上させていただきます、定期的に保守点検を行いたいと思います。

修繕の予算は215,145円(消費税込み)です。

保守点検費用については、部活動後援会費より計上します。

トレーニング機器は平成2年3月に寄贈いただきましたが、20年以上の使用に耐えてはいますが少しずつ傷みも見えてきており、交換部品も不足しがちな状態になってきております。

これだけの機器がそろっている学校も数少ないようで、生徒たちも有効に活用しているようです。

110周年に向けてトレーニング機器の新たな導入も検討していきたいと思っております。

□学校設備支援会計

県費による新たな設備の導入が困難であるが学校側として必要であるものに武陽会として協力していくというのが本会計の主旨となっております。

現在学校側より以下の要望項目が挙がっています。

- a. 講堂への空調設備の設置
- b. 兵庫県立美術館に寄託した絵画の複製画の作成
- c. トレーニング機器の更新

又、学校側からの要望ではありませんが

- d. 屋上太陽パネルの設置

以上の4項目については費用、設置、作成許可等まだまだ実施に向けては調査の段階です。費用が大きい場合には、110周年記念事業とする案も含め検討を進めていきます。

以上

## 平成 25 年事業計画（案）

### □広報委員会

#### ●武陽会ホームページの活用

昨年度に引き続き、リアルタイムに情報発信をします。

#### ●facebook の活用

武陽会の公式 facebook ページ、武陽会グループ共に、今後の広がりが予想されます。積極的に、現役生や武陽人の情報を提供し、継続的に盛り上げて行きます。

### □組織活性化委員会

#### ●総合クラブ武陽会

引き続き、OB 会同志のつながりを深め、OB 会を持たないクラブを含め、現役生をサポートします。「部活動後援会費」の運営については、昨年同様の支援に加え、新たに「特別支援金」の枠を設け、特に学校からの要望の強い案件に支出を検討します。

## 「武陽人 100 年の集い」事業計画（案）

コンセプト／「Homecoming Day（ホームカミングデー）」

武陽人誕生の地であり、育った家でもある母校を舞台に、  
武陽人が 100 年の歴史（とき）を超えて集い、その未来を語り、祝う。

主 催／武陽会

協 力／兵庫県立兵庫高等学校

開催日時／平成 25 年 6 月 15 日（土） 10:00～15:00

開催場所／兵庫県立兵庫高等学校

内 容／●記念式典 10:00～10:50（次第別紙）

●記念講演 11:00～12:00

『至誠の人 ― 戦前最後の沖縄県知事 島田 勲』

（講師：山口繁氏 38 陽会／第 14 代最高裁判所長官）

●交流会 12:00～15:00

1. ゆ〜かりミニコンサート（喫茶スペース併設）
2. 校内ツアー
3. 復刻メニュー食堂
4. 現役生の出し物（書道部パフォーマンス、石巻焼きそば、茶華道部茶席）
5. 島田勲元沖縄県知事ブース
6. FM わいわい（公開収録他）・・・49 陽会
7. ドクトルブルマン青春記・・・55 陽会
8. OB バンドのライブ・・・60 陽会、62 陽会
9. 似顔絵コーナー・・・51 陽会
10. わらび餅パフェ・・・75 陽会
11. 日本そば・・・49 陽会、100 陽会
12. 各団体の総会、集会等
13. その他

御協力をお願い

各陽会理事及び会員の皆様におかれましては、メーリングリスト等の陽会連絡網により本事業へのご参加の呼びかけをお願いいたします。

尚、武陽会のホームページより「武陽人 100 年の集い」のチラシを PDF にてダウンロードする事が可能ですのでご利用ください。（チラシ画面上で右クリックし保存してください）

# 武陽人一〇〇年の集い

## ●記念式典／十時～十時五十分

武陽人一〇〇年のあゆみ

開式のことば

武陽会副理事長

高木正皓

黙禱

武陽会理事長式辞

武陽会理事長

和田憲昌

学校長挨拶

学校長

石井 稔

来賓祝辞

兵庫県知事

井戸敏三様

兵庫県立神戸高等学校同窓会

会長

田邊信好様

感謝状・記念品贈呈

武陽会名誉理事長

瀧川博司様

第二十五代学校長

坂田正人様

第二十六代学校長

江本博明様

第二十七代学校長

山内茂弘様

城岳同窓会・武陽会

友好同窓会交流協定書

交換

校歌斉唱（三校歌）

閉会のことば

武陽会副理事長

勝 順一

平成24年7月8日に武陽会有志で企画・主催、開催された沖縄本土復帰40周年記念「沖縄の島守を憶う夕べ」を期に、沖縄の財団法人「島守の会」・一般社団法人「城岳同窓会」・沖縄県庁からの要請等、従来にも増した沖縄・兵庫の友好関係を深めるための活動として「島田叡知事最期の地捜索活動」への参加や今年の夏期に予定されています武陽会同窓会が企画・制作する島田叡氏関連のドラマ放映予定等、例年にはない武陽会と沖縄との関係を強めた年であります。そこで、6月15日の「武陽人100年の集い」の式典において、我が武陽会と沖縄の「城岳同窓会」（沖縄県立那覇高等学校／旧制沖縄二中・同窓会）との交流・運営連携等の活動を通じて両同窓会の友好と発展を目的とした調印式をを行う予定です。

●調印文書

「城岳・武陽至誠友好交流協定」

一般社団法人「城岳同窓会」（沖縄県立那覇高等学校・旧制沖縄県立第二中学校同窓会）と  
「武陽会」（兵庫県立兵庫高等学校・旧制兵庫県立第二神戸中学校・旧制兵庫県立第四神戸高等女学校同窓会）及び  
それぞれの会員は、武陽会の同窓で戦前最後の沖縄県知事を務められた  
島田叡氏の縁（えにし）によりもたらされた至誠と信頼、  
そして尊敬を礎（いしづえ）とするこれまでの関係と交流を推進し、  
さらなる発展と互いの理解と連携を深める友好関係を結ぶことに合意する。

平成 25 年 6 月 15 日

一般社団法人 城岳同窓会  
会長 源河 徳博

武陽会  
理事長 和田 憲昌

## 平成25年度事業計画案

### 財政改善委員会

#### 武陽会費納入者数の引き上げ

昨年度、一昨年度の結果、武陽会費納入者の割合は、武陽通信送付者（現在、約23,000名）に対し約7%～10%でした。各陽会の会費納入者数の平均化と財政の健全化に向け、この割合を12～15%に引き上げるよう努力していきます。



## 武陽会事務局組織

担当副理事長	榎本浩二(62)
事務局長(新任)	玉田圭司(75)
首藤事務員(月・木)	ホームページ更新 伊野達徳(89)

- ・武陽会事務局は月・木の10:00～15:00のみ事務員が対応可能です。  
それ以外の時間帯についてはFAX、メール、HPでの対応となります。
- ・HPからは以下の対応が可能です。
  - ・メールによる各種お問い合わせ
  - ・住所変更
  - ・会費の納入
  - ・武陽サポータの登録
  - ・名簿の購入
  - ・同窓会の案内の掲載
  - ・同窓会用宛名印刷
- ・その他以下の情報を掲載しています。
  - ・会員の皆様からのお便り
  - ・武陽会からのお知らせ
  - ・現役情報

〒653-0804  
神戸市長田区寺池町1-4-4  
兵庫県立兵庫高校内  
TEL 078-691-5595  
FAX 078-691-5595  
E-mail office@buyokai.org  
ホームページ <http://www.buyokai.org/>

平成25年度 校内武陽会 担当一覧表

石井 稔 (60)	学校長
藤尾 末雄 (51)	庶務、ゆ〜かり館
樋口 潤 (63)	局長、土曜活用委員会、庶務
井上 千枝 (65)	武陽通信副編集長、ゆ〜かり館
竹下 秀則 (65)	副局長、部活動支援、会計
塩川 幸俊 (66)	土曜活用委員会、ゆ〜かり館
藤友 正昭 (67)	武陽通信編集長
山本 俊春 (67)	武陽通信、ゆ〜かり館
大前 吉史 (69)	土曜活用委員会、ゆ〜かり館
谷口 昌弘 (71)	渉外・島田賞、ゆ〜かり賞担当
大澤 哲 (74)	渉外、ゆ〜かり館
窪田 勉 (86)	副会計、ゆ〜かり館